



「ライン河畔より」

「舟の右側に網を打ちなさい。そうすればとれるはずだ。」

ヨハネによる福音書 21 章 6 節

ホームページ <http://www.komatsugawa-ch.com/PfarrerIn-Ryokosasaki>

ケルン・ボン日本語キリスト教会ホームページ <http://koelnbonn.jp/>

佐々木良子宣教師ドイツ連絡先 Breslauer Str.26, 50858 Köln Germany

Tel : +49 1512910 6278 E-mail: r310130s@gmail.com メールアドレスが変更されました。



ご挨拶 Guten Tag! 主の聖名を賛美いたします

前号から時が大分経ち、ドイツでは一年中で一番美しい季節を迎えています。いつも変わることなく心寄せてくださっている方々のお祈りとご支援に心より感謝を申し上げます。私は2月22日から4月4日迄、教会の方々のご理解と近隣の牧師先生方のご協力を頂いて、三年振りに日本に一時帰国して宣教報告をさせて頂きました。羽田着陸直前、上空からくっきりと美しい富士山を目にして思わず、「日本ー!!」と心の中で叫びました。到着すると「おかえりなさい」と、出迎えてくださった方々の笑顔で長旅の疲れもどこかへ飛んでいきました。

滞在中は欲張って過密スケジュールでしたが、大勢の方々の祈りに支えられて、元気に過ごすことができました。日本に帰国する直前に新型コロナウイルスに感染してしまったので、体調面で少しの不安はありましたが、全ての予定を終えることができホッとしました。しかし、ご挨拶できなかった方々もおられるので、後ろ髪をひかれる思いもありました。今号のニュース・レターは日本での報告が大方ですので、紙面をもってご挨拶に代えさせて頂ければと願っております。

ドイツに戻るとすぐに、昨年同様にベルギー・ブリュッセル日本語教会の方々と一緒にイースター合同礼拝をお捧げしました。礼拝後は子どもたちが楽しみにしていた玉子探しゲームや、屋外での愛餐会にてイエスさまのご復活をお祝いしました。

更なる喜びは、体調を崩していた姉妹が復活祭と共に元気になられたことです。皆さまが元気で一緒に礼拝をお捧げできることは教会の喜びです。そして日本から戻って感じたのは、教会の方々と過ごすケルンの地が、今の私には心地よい場所であるということです。そのようなことから改めて、私はこのケルンの地に遣わされている、と確信した次第です。Viel Glück



4月9日 復活祭
ブリュッセル教会の方々と合同礼拝

三年振りにお迎えして

佐々木良子宣教師を支える会・委員一同 & お招き頂いた教会からのお便りの抜粋

- ★2月に佐々木良子先生をお迎えした時には、3年ぶりとは思えないほどにお変わりなく、むしろパワーアップした感じで嬉しく思いました。日本滞在の約40日間は、全国各地を精力的に飛び回り、少しハラハラしたほどです。それにもかかわらず、元気で体調も守られたのは、神様のご用をまっすぐに実行していたからでしょう。
- ★先生の前向きな姿勢には毎回驚かされます。先生の賜物が豊かに用いられますようにと日々お祈り申し上げます。
- ★久しぶりですから何としても歓送をと決めていました。到着した際、長旅にも拘らず空港でにこやかな姿でホッとしました。羽田を飛立つ時はお疲れのピークかと思いきや笑顔。長期間の宣教報告を許して下さった神様とKB教会に感謝。
- ★今回の宣教報告は、コロナ禍の試練で疲労気味の各教会の兄弟姉妹に主のご愛と勇気を届けてくださいました。私もいただいたその一人です。留守をまもってくださったケルンの兄弟姉妹によろしく。感謝。
- ★お忙しい中教会に足を運んで下さり、礼拝説教、会食会と労をとって頂き有難うございました。先生のご様子を身近にお聞き出来感謝致しました。楽しいひと時に、是非次回も良い時が与えられます事を願っています。今、世界中混迷しています。そのような中、福音宣教に重荷を負って下さるご労に感謝致します。この教会も宣教師と医療伝道の方々の礎があつての今です。ですから宣教師への思いは皆さん持っておられる事と思います。続けて教会皆でお祈りさせて頂きたいと思います。どうぞお体大事に。神様の祝福をお祈りしています。
- ★主が佐々木先生に託された務めを、主の恵みによって全うされますように、心から祈っています。
- ★レントの最中に、ようこそお出で下さいました。皆嬉しく先生のお働きの一端を聞かせて頂きました。主なる神さまが選んでドイツへ遣わした器を感謝いたします。み言葉を語る大切な器ですから寒さには十分ご注意ください。病気になっては大変。主の山に備えありで、光熱水費は後からついてくると思います。先生の上に主の憐れみと祝福をお祈りいたします。



4月3日・帰独前日、羽田のホテルにて
お見送りの支える会の委員の皆さまと

日本での歩み & 支えてくださる方と支えられる者

2月26日	喬木教会			3月19日	大阪教会		
3月2日	亀戸教会			3月21日	関西こころの友伝道研修会		
3月5日	清水が丘教会			3月23日	西ノ宮一麦教会		
3月8日	北九州復興教会			3月26日	京都復興教会		
3月12日	小松川教会			3月28日	銀座教会		
3月15日	浅草北部教会			3月29日	洗足教会		
3月17日	日本基督教団西東京教区			3月30日	東京新生教会		
	世界宣教協力委員会	天門教会		4月2日	志木教会		



日本は2月末時点で、コロナ禍のための様々な規制があったようですが、其々の教会が心からの準備をもって待っていてくださり、とても嬉しく思いました。ありがとうございました。



滞在中は、牧師先生や教会の方々とのお交わりを通して、思いもよらなかった気づきや発見がありました。帰国以前は「これから自分が何をしたいのか」と、神さまを脇に置いて自己中心の祈りをしていたことが、ある集会で示されてハッとしました。同時に、「主に喜ばれる牧師になりたい」という思いが脳裏をかすめました。それが具体的にどのようなことなのか…導きを求めています。

海外宣教は遣わされた地において、決して一人で担えるものではありません。孤独になりがちで、集会がない時は誰とも日本語を、否、声すら発することがない時があります。ですので、日本で祈ってくださる方々と祈られている者との双方向の心が通じていることで踏ん張ることができています。

皆様の温かな思いを主が日々届けてくださり、特に心が萎えてしまうような時、「わたしはあなたを教えて力をもたせ あなたを導いて行かせる。」(イザヤ書48章17節)と、必ず力が湧いてくる道が開かれていきます。それは皆さまの祈りを主が受け取ってくださり、聖霊なる神様が働かれているからだと確信しています。ふと「どうしているかな…」と聞いていただけると、その思いは届けられて力が与えられます。

日本でのかけがえのない同労者

日本に帰国すると、「拠点はどこ？」と皆さまが心配してくださいます。両親は亡くなり、既に実家のない私です。ドイツに赴任して初めて日本に一時帰国する際、拠点が無いということを感じたものです。

当初は昨年召された小塩節先生のお宅にお世話になり、その後、コロナ禍で暫く日本に帰ることができませんでしたが、それからは、幼馴染のお友だちのお宅にお世話になっています。愛と寛容な心をもって支えてくださるからこそ、体調を崩すことなく心も身体も元気で日本でのスケジュールを終えることができました。言葉では言い尽くせない感謝の思いでいっぱいです。とても個人的なことでありますが、日本での宣教報告の時に陰で支えてもらえる大切な同労者なので紹介させていただきます。



「こんにちは、松井美代子と申します。もう60数年のお付き合い。大親友かと問われると？、細く長いお付き合い。友というよりは、従姉妹という感じでしょうか。二世帯で一緒に住んでいました義母が亡くなり、二階が空いていましたので声を掛けたのが始まりです。主人と娘は最初「はあー？」と半分不安そうでしたが、3回目となる今回は「良子ちゃん、また来ます。」と伝えますと、「はいはい。」の二つ返事でした。

3年振りの帰国でいつもよりハードスケジュールで、夕食を一緒にする機会も多くありませんでした。帰国時でしか食べられない物をと心がけましたが、充分に楽しんで貰えなかったのが残念です。朝の9時前後に「行って来ます。」と出て行き、早い時は19時頃に「ただいま。」と帰宅します。食後は彼女の翌日のスケジュールを聞き、ネットを開き出発時刻や経路等を主人と3人で確認するのが日課となりました。

良子さんの帰国後は日課が無くなり、暫くは物足りない日々を過ごしました。今回私は良子さんが牧師であるという事を強く認識し、彼女を預かるという事の重要さに気付きました。会報等で彼女の活躍を知っているつもりでしたが、良子さんの帰国を楽しみに待っていて下さる方の多さにビックリ。こんなにもみなさんに愛され、必要とされている事を知り、思わず神様に元気でスケジュールをこなせますようにと祈るばかりでした。レントの時に良子さんを通して神様のお手伝いが出来る機会を与えて頂きました事を感謝いたします。最後になりますが、良子さんが訪問した先々で私にまでお心遣いを頂きました事を、心よりお礼申し上げます。

『良子ちゃん、またのお帰りを家族みんなでお待ちしています。』

*** これまでの教会の歩み ***

- ★1月の定期総会にて、役員に新しく若い姉妹が選ばれて早速活躍しています。教会の大きな希望の星です。
- ★昨年1年間、大学の先生が研究のためにケルンに滞在され、3月に本帰国しました。入れ替わりのように、今度は牧師先生が神学の学びのために、2024年3月までおられます。私が不在の時、既に説教をお願いしています。
- ★ママの会を2017年から開催しましたが、発足当時のメンバーは、3月をもって全ての方々、九家族が日本へ本帰国されました。また新たな種時きを始めます。
- ★ブリュッセル日本語教会（無牧）の方がイースターに日本の教会にて洗礼を受けられました。洗礼準備会をケルンで担わせて頂いたので、私たちの教会の喜びともなりました。現在、第4日曜日を除いて、ブリュッセルの方々はスカイプ礼拝に参加されています。
- ★4月16日（日）ボンヘッファー教会との合同礼拝（3年振り）に参加した後、愛餐会に参加しました。礼拝では4人の子どものための洗礼式が執り行われ祝福に包まれました。
- ★4月28日（金）「バルセロナ日本語で聖書を読む会」zoomによる説教奉仕。
- ★4月30日（日）ミュンヘン日本語教会にて説教ご奉仕。外部のご用が集中しました。



*** 今後の予定 ***

- 5月19日（金）「バルセロナ日本語で聖書を読む会」説教のご奉仕 スペイン・サグラダファミリア教会地下聖堂にて
- 6月7日（水）～11日（日）ドイツ・プロテスタント教会のお祭り Kirchentag (キルヘンターク) NÜRNBERG (ニュルンベルク) にて
- 6月18日（日）教会通りのバザー 3年振りに再開 ドイツ教会と合同礼拝後、焼きそば、押し寿司、海苔巻などを販売
- 7月2日（日）デュッセルドルフ日本語教会にて説教のご奉仕
- 8月3日（木）日～6日（日）ヨーロッパキリスト者の集い テーマ「キリストを宣べ伝えよ 集い40年目を迎えて」 南ドイツにて

*** お祈りの課題 ***

今後の教会の歩みのために懇談会を昨年からお開いています。主のご計画に目が開かれていきますようにお祈りください

ちよこっとコーナー

何でも聞いてみるもの その1 神さまからのプレゼント

現在三人の奏楽者がいらっしゃいますが、将来的にはヒムプレイヤー（持ち運び型讃美歌自動演奏機）があった方がよいので、購入を検討していました。しかし、高価なゆえに躊躇していました。

ところが一時帰国した際、ある教会で新しいものを使用していたのを見て、ほんの思いつきで「使っていないヒムプレイヤーはない?」とお聞きしたら、「ある」と、信じられない即答。全てが太っ腹な教会からしっかり頂いて帰ってきました。

何でも聞いてみるもの その2 柔軟性

私が利用している航空会社は、23 kgのスーツケースを二つ、合計46 kg迄無料で預けられます。私の住居は4階で、エレベーターはないので、そのスーツケースをもって階段を降りることは到底無理なので、はじめにスーツケースだけ下に降ろします。過重にならないように中身（殆どチョコ）は正確に計って、大きな袋に小分けにして、下で詰める作業をします。

やっと作業が終わる頃、残りの一つの袋が、どちらのスーツケースに入れるべきか分からなくなってしまいました。苦肉の策で余裕があると思われる方に詰め込みました。いざ空港のチェックインカウンターでは、19 kgと24 kgと表示され、一つの鞆が重量オーバーとなり、100 ユーロの超過料金を請求されました。一瞬間葉失いましたが、気を取り直して「でも、二つ合わせたら43 kgで、46 kgにはならないですね?」と、ヘリクツのような言い方の私。すると係の方がすんなりと納得してOKサイン。神様が働いてくださいました!!

日本在住時からのかかりつけの歯医者さん

先生の奥様のお兄様が牧師ということから、私が牧師と知った時以来、気にかけてくださり、帰国の際には必ずお世話になります。日本の健康保険には入っていないので実費となりますが、特別料金で丁寧みてくださるのでとても助けられています。しかもお土産まで頂いて来ました。先生がクリスチャンになったら、これ程素晴らしい歯医者さんはおられないです!!

おにぎりと唐揚げ

4月30日は、ミュンヘンの教会で説教のご奉仕のために、前日は信徒さんのお宅に宿泊させて頂き、色々なことを語り合い楽しい夜となりました。

ご夫妻は当日、午前中は用事がある上に2歳と4歳のお子さんがおられ、大変お忙しかったのですが、私のために電車の中でと、おにぎりや唐揚げを持たせてくださいました。日々、そのように愛が溢れる生活をされているのだなぁと思われました。

ドイツの新幹線 ICE 座席事情

・静かな車両・赤ちゃん連れ用の小さなキッチン付きの個室・グループ用個室・子どものプレイルーム・電話使用可車両等の指定席を一律9ユーロで予約できます（以前は4.5ユーロ）。私はいつも静かな車両を選びます。因みに乗車券の予約は早い程安くなります。

ミュンヘンからの帰り、私が乗っていた静かな車両に賑やかな若い女性グループが入ってきましたが、すぐに認識して速やかに他の車両に移って行きました。徹底している暗黙のルールは凄い!!

携帯電話と私の復活

充電してもすぐに電池がなくなるので販売店に行きました。店員の方はバッテリーの交換か、買い替えという提案でした。既に夕方だったので、どちらにしても時間がかかるので出直すことにしました。

2日後、別の方が対応してくださり調べたところ、バッテリーも本体も正常で、システム上の問題とのことで、電源をオフにして再起動したら直りました。コンピューターと同じような仕組みだと説明してくださり納得。

私にとっては大問題を一人で解決できたことは嬉しかったです。最近物を失くすことが続いて自分自身が情けなかったもので、立ち上がれました!!

主にあってこの1年、皆様の御加禱とあたたかいご支援を心から感謝いたします。

佐々木良子宣教師を支える会 会計報告			
2022年4月1日～2023年3月31日			
(単位:円)			
収 入		支 出	
支援献金	3,151,600	宣教師支援金	2,333,780
イースター献金	17,500	社会保険料等	105,600
クリスマス献金	95,000	支援金(クリスマス)	95,000
夏期献金	5,000	一時帰国宣教費用	401,810
一時帰国宣教感謝	542,100	ミニバザー費用	15,706
光熱費支援献金	110,000	教会感謝献金	60,000
ミニバザー売上	49,200	支援金(光熱費)	110,000
雑収入(受取利息)	135	献金	10,000
預り金	304,500	ニュースレター発行	51,010
		事務通信費	11,382
		委員会費	6,103
		雑費(振込手数料)	24,650
		雑費(郵送通知料)	11,880
		退職手当積立金	319,000
		預り金	304,500
小 計	4,275,035	小 計	3,860,421
前年度繰越金	6,739,219	次年度繰越金	7,153,833
合 計	11,014,254	合 計	11,014,254

預り金はケルン・ボン日本語キリスト教会への献金、その他です。

会計監査報告

佐々木良子宣教師を支える会 殿

佐々木良子宣教師を支える会の2022年4月1日から2023年3月31日までの会計決算について関係書類、銀行預金及び郵便振替などを慎重に監査いたしました。

その結果、事業の執行及び収支決算は適正に処理されており、支援団体としての会計が適性に維持管理されていることを認めました。ここに御報告いたします。

2023年5月7日

監査人 八重樫幸栄

献金者 ご芳名(敬称略 五十音順) 2022年9月1日～2023年3月31日

支援献金

相原美枝子 青池博美 阿部順子 石井泰子 石川 徹 石川真知子 石崎孝司 伊藤いく子 伊藤君江 伊藤祐子 伊東みどり 井上 馨 牛山輝代 内城節子 浦川 肇 浦川恵子 江坂宏子 榎本明子 榎本康治 大作 寿 大橋 章 大淵美智子 岡崎 響 尾田信子 小澤百代 鹿郷雄通 加賀谷則子 片山まどか 加藤悦子 金子栄子 金坂久子 金森勝芳 亀井耕二 神尾祐美子 川田裕生 木下宣世 北野節夫 北野順子 北野 信 北野 拓 木原恵子 久多良木和夫 久多良木志津子 空閑信憲 熊谷千鶴子 黒沢龍吉 黒沢咲子 小泉 誠 小泉眞理 小林興司 小宮房江 近藤眞一郎 近藤美穂子 斉藤幸子 佐伯千恵子 柴 直美 相良佳子 佐久間文雄 櫻井淳子 佐々木千沙子 佐藤恒夫 佐藤フデ子 佐藤 誠 澤田 武 澤田直子 澤田大河 澤田拓生 汐碓直美 荻 利勝 荻 清江 篠原照美 嶋 優子 島 隆三 島 静江 嶋本 修 嶋本洋子 清水 潔 白井 均 白井昭子 神 和子 神保ふみ子 鈴木 啓 鈴木恵子 鈴木洋史 鈴木初子 鈴木優子 春原禎光 曾根邦彦 高野加奈子 高橋みどり 高花富夫 瀧田茂子 田尻可納子 蓼沼 貢 蓼沼百合子 田村久美子 辻浦健久 寺村智恵子 鶴巢香穂利 鶴巢和徳 中山良江 永井美智子 永岡孝子 長瀬信義 長瀬知子 西海満希子 西村淑子 西村愛 抜井太一郎 抜井教子 沼 みどり 原嶋和夫 張谷延河 張谷麻帆 廣田貞子 深沢 修 深谷春男 深谷美歌子 福田真希子 藤野洋子 藤本律子 藤森知子 藤谷正一 星野 環 細田多恵子 本城仰太 本田昌義 牧田 茂 榊本早苗 明瀬眞弓 松井美代子 松永映子 松丸香世子 松本幸子 箕輪幸子 皆川昌子 宮崎勇 宮崎美代子 宮地多穂子 宮本峯子 宮本明実 宮本容子 村尾きよ子 村松紀子 物井恵一 物井ますみ 森山和彦 八重樫幸栄 八重樫福子 柳川義也 柳瀬明子 山崎広子 山下 誠 山根芳枝 山本房枝 横田光江 横山義孝 横山勝よ 和海豊子 渡部裕子 和田洋子 赤羽教会 浅草教会 荒川教会 インターナショナル・バイブル・フェローシップ 大阪教会 柏教会 亀戸教会 京都復興教会 小松川教会恒励会 小松川教会婦人会 塩谷一粒教会 下谷教会 清水ヶ丘教会海外宣教会 洗足教会 洗足教会オリーブの会 喬木教会 天門教会 西宮教会 西宮一麦教会 日本キリスト伝道会 三崎町教会みさき基金 宮崎清水町教会 光熱費支援献金 喬木教会 イースター献金 佐藤誠 クリスマス献金 伊藤君江 佐藤誠 辻浦健久 鶴巢香穂利 西村淑子 橋本弘子 藤谷正一 松井美代子 村松紀子 渡部裕子 塩谷一粒教会 洗足教会 清水ヶ丘教会海外宣教会 仙台青葉壮教会 一時帰国宣教報告感謝献金 大阪教会 大阪西成教会 亀戸教会 北九州復興教会 京都復興教会 銀座教会 こころの友関西支部 小松川教会 志木教会(4/2) 清水ヶ丘教会 洗足教会 喬木教会 東京新生教会 西東京教区世界宣教委員会 石本恵子 牛山輝代 北野順子 栗原初音 佐藤有美 神保ふみ子 鈴木恵子 鈴木優子 高橋みどり 高野加奈子 田村智恵子 蓼沼百合子 鶴巢香穂利 中込愛子 永井美智子 西村淑子 橋本いずみ 物井恵一 物井ますみ 吉本眞理 山根芳枝 山本史子 横山義孝 横山静子 渡部裕子 和田征子 献品 牛山輝代 北野節夫 北野順子 鈴木優子 蓼沼百合子 鶴巢香穂利 永井美智子 西村淑子 松井美代子 村松紀子 村尾きよ子 物井恵一 山本史子 横田光江 **大変失礼ながらお名前が洩れた方がおりましたらお知らせくださいますようお願いいたします。

一 編集後記

昨年の今頃はロシアによるウクライナ侵攻への不安と恐怖に包まれていましたが、いまだにその状況が続いていることに深い悲しみを覚えます。また、その影響で、食料品や光熱費等、日本でも物価高が続いていますが、そのような中においてもお捧げものを続けて下さっている皆様に心から感謝します。

一方、今年はコロナ禍で中断していた佐々木先生の日本での宣教報告が叶い、本ニュース・レターでも報告できたことは大きな喜びです。久しぶりに先生と直接お会いし、説教を聞き、信仰心を新たにされた方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

ドイツでも日本でも物価高が沈静化する気配が見えませんが、先生の宣教活動のために引き続きお祈りとお支えを頂けると感謝です。皆様の生活が守られ、祝されるようお祈りします。宣教活動の様子はメールマガジンで毎月お知らせしています。お申込みがまだの方は受信メールアドレスを下記までご連絡ください。 rsmmissionary.hp@gmail.com 佐々木良子宣教師を支える会 財務・メルマガ担当(香)

佐々木良子宣教師を支える会公式ホームページ

<http://www.komatsugawa-ch.com/PfarrerIn-Ryokosasaki>

ケルン・ボン日本語キリスト教会ホームページ

<http://koelnbonn.jp/>

連絡先 「佐々木良子宣教師を支える会」会長 物井恵一

〒134-0081東京都江戸川区北葛西 4-3-9・小松川教会内

Tel:03-3869-5261 Fax:03-3869-5262

Email: rsmmissionary.hp@gmail.com

送金先 郵便振替: 00120-3-450845

銀行口座 三菱UFJ銀行小松川支店 店番463 (普通) 口座 0113856

*定期的月額献金一口 1000 円から・随時自由献金

*上記口座名義:佐々木良子宣教師を支える会 会長 物井恵一